

新潟大学職員駐車場の無料開放 → ゲートが開いておりますので、
下記の職員駐車場にお車の駐車をお願い申し上げます。
(11月25日 12:00より入場ゲート開放、退出は時間制限なし)



経口FXa阻害剤

リクシアナ[®]錠・OD錠

15・30・60mg

一般名: エドキサラン(ナ)リルヒド水素水和物
処方箋医薬品 ※禁煙・禁酒等の処方箋により服用すること

OD錠

錠剤準薬品

製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

※効能・効果、用法・用量および警告・禁忌を含む使用上の注意等については
製品添付文書をご参照ください。

2017年6月作成

日本薬局方 イオヘキシル注射液(バイアル製剤)

- オムニパーク240注20mL(尿路・血腫用)
- オムニパーク300注20mL・50mL・100mL(尿路・血腫用)
- オムニパーク350注20mL・50mL(尿路・血腫用)
- オムニパーク350注100mL(血腫用)
- オムニパーク180注10mL(尿路・腎臓用)
- オムニパーク240注10mL(尿路・腎臓用)
- オムニパーク300注10mL(腎臓用)

イオヘキシル注(プラスチックボトル製剤)

- オムニパーク140注50mL・90mL(血腫用)
- オムニパーク240注50mL・100mL(尿路・血腫用)
- オムニパーク300注50mL・100mL(尿路・血腫用)
- オムニパーク300注150mL(血腫用)
- オムニパーク350注50mL(尿路・血腫用)
- オムニパーク350注100mL(血腫用)

日本薬局方 イオヘキシル注射液

- オムニパーク240注シリンジ100mL(尿路・血腫・CT用)
- オムニパーク300注シリンジ50mL(尿路・CT用)
- オムニパーク300注シリンジ90mL・100mL(尿路・血腫・CT用)
- オムニパーク300注シリンジ110mL・125mL・150mL(CT用)
- オムニパーク350注シリンジ45mL・70mL・100mL(血腫・CT用)

非イオン性造影剤

処方箋医薬品 ※ 薬師準薬品

オムニパーク[®]

OMNIPAQUE[®]

※注薬一般準準の処方箋により使用する

製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

Daiichi Sankyo

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2017年6月作成

＝大学院特別講義＝

第72回

新潟画像医学研究会

日時 2017年11月25日(土) 14:00～
場所 新潟医療人育成センター 2F セミナー室
新潟市中央区旭町通一番町 757 番地(新潟大学旭町キャンパス内)

＜当番幹事＞ 新潟大学大学院医歯学総合研究科
消化器内科学分野 寺井 崇二

- 500 円を参加費としていただきます。
- 本研究会は放射線科専門医認定学術集会(2 単位)として認められています。
- 出席された放射線科専門医の方には出席証明書を発行いたします。

共催 新潟画像医学研究会 第一三共株式会社

【情報提供 14:00~14:10】

「非イオン性造影剤オムニパーク、超音波検査用造影剤ソナゾイド」

第一三共株式会社

【パネルディスカッション 14:10~15:10】

テーマ:「非侵襲的な肝障害度直接評価時代へ向けて・・・」

新潟県における肝硬度測定の現状と課題」

座長

新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 消化器内科 教授 須田 剛士 先生
新潟大学医歯学総合病院 消化器内科 講師 高村 昌昭 先生

「超音波エラストグラフィーによる肝硬度測定の基本」

信楽園病院 消化器内科 部長 渡辺 史郎 先生

「診療所における肝硬度測定 ー検診、総合病院との比較ー」

佐藤医院 佐藤 俊大 先生

「肝硬度測定による肝線維化評価について」

新潟大学地域教育医療センター 魚沼基幹病院 消化器内科 准教授 兼藤 努 先生

「非線維化因子の解釈を踏まえた肝硬度の臨床応用」

新潟市民病院 消化器内科 医長 大崎 暁彦 先生

「『家庭用体組成計』を用いた NAFLD 評価の検討」

新潟臨港病院 消化器内科 窪田 智之 先生

「MR エラストグラフィーを含めた肝線維化評価及び線維化改善に向けた取り組み」

新潟大学医歯学総合病院 消化器内科 助教 土屋 淳紀 先生

【休憩 15:10～15:15】

特別講演Ⅰ【15:15～16:15】

座長:新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野

講師 川合 弘一 先生

**「肝線維化・肝脂肪化の
超音波による診断」**

兵庫医科大学 超音波センター長

内科 肝胆膵科 教授 飯島 尋子 先生

【コーヒープレイク 16:15～16:30】

特別講演Ⅱ【16:30～17:30】

座長:新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野

教授 寺井 崇二 先生

**「肝線維化・肝脂肪化の
MRIによる診断」**

大垣市民病院 消化器内科

副院長 熊田 卓 先生

当日は、ご参加いただいた確認のため、ご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。
なお、ご記帳いただいたご施設名、ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために
利用させていただくことがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。